

～友だちとたくさん関わりながら遊んでいます♪～

先日は、年少組のお楽しみ会を見に来ていただきありがとうございました。一人一人の子がステージ上でのびのびと踊ったり遊んだりすることを楽しんでいたように思います。また、大好きなお父さんやお母さんに見てもらえることが、本当に嬉しかったようで笑顔が溢れていましたね。お楽しみ会の時に、使っていた「へんしんトンネル」は、今もさくら組のお部屋の中にあり、その中でおままごとをしたり、そのままトンネルとして使ったりなど、普通の遊びの中でも楽しむ姿があります。



最近のお部屋でブームになっている遊びを紹介します♪

クレープ屋さんオープンしました♪



クレープでお顔作ったよ♪



お部屋では、今クレープ屋さんごっこを楽しんでいます。きっかけはハンカチをくるくると巻き、「これクレープだよ～♪」と保育者に話してくれたAちゃんの遊びからです。そこから「クレープ作りたい～♡」と言いクレープ作りが始まりました。初めは広告を丸く切ってクレープの生地を作ったり、色画用紙でトッピングの果物を切ったりして制作を楽しみました。そこから作ったクレープを持って「はい、これどーぞ♡」と保育者や友だちにあげようとする姿があり、クレープ屋さんごっこの遊びが広がると、もっと友だち同士でのやりとりが広がって楽しめるかなと思ひ、ごっこ遊びに必要なもの（生地やトッピングの材料、メニュー表など）を用意してみました。

すると、ごっこ遊びが大好きな子どもたちは、すぐにクレープ屋さんごっこをし始めました。「いらっしゃいませ～」「クレープはいかがですか～?」と、お客さんと呼んだり、注文を聞きクレープ作りをしたりなど、本物のクレープ屋さんのような姿がありました。

保育者も子どもたちのイメージの世界に飛び込み、一緒にごっこ遊びを楽しみながら、言葉のやりとりが出来たらいいなと思っています。子どもたちが楽しんでいる遊びがこれからどんな風に広がっていくのか保育者自身も楽しみです♡



はい、できました～♡

なにがいいですか～?



～神経衰弱やかかるた楽しんでいきます～

お部屋では、同じ絵のカードを当てる神経衰弱や、絵カードを取るかるた遊びなどがブームになっています。絵合わせでは、同じ絵のカードを取ることができると、「やった!」と喜ぶ姿があります。また、自分の番だけではなくお友だちの順番の時でも、どのカードをめくるかよく見ている子の姿もありますよ。

絵合わせや絵カードを取る遊びは、勝ち負けのある遊びになるので、たくさん取れないと、「もうやりたくない!」と言う子もいます。勝敗も大切ですが、まずはゲームの面白さを味わってほしいと思っていますので、取れた枚数は関係なく、1つでも取ることができたら、「やったね!」と、保育者も喜べるよう声をかけています。おうちでも、ぜひこのような遊びをしてみてくださいね♪



～おねがい～

- 登園後、子どもたちは自分で上着をフックにかけて朝の片付けを頑張っています。そのため、上着の首元の所にひもを付けるようお願いいたします。
- ハンカチは、トイレの後の手洗いで使用するので、毎日持って来るようお願いいたします。